

第347号

〈卒業生特集号〉

2006年(平成18年)

3月26日

発行 明治大学
 編集 明治大学広報部
 TEL 03(3296)4083
 E-mail: koho@mics.meiji.ac.jp
 東京都千代田区神田駿河台1-1(〒101-8301)
<http://www.meiji.ac.jp/>

祝・卒業 贈る言葉



学長
 納谷 廣美

みなさんが明治大学をご卒業になられて、社会へ巣立つにあたり、贈る言葉をいろいろと考えてみました。この語句は、「尚志」を選びました。この語句は、孟子が語られたものですが、「志を尚くす」と読みます。

みなさんは、これから役者でいえる舞台に立って自らの担うところを演ずることになります。長い人生の間に、必ず一度のみならず、二度、三度と社会の質的転換をむかえることになると思います。そのときに、明治大学で培った人間力を発揮して、新しい時代に対応する「暁の鐘」をついていただきたく、これからも常に志をさらに高めて人生を歩んで下さい。みなさんの前途に、幸多いことを祈念申し上げます。

2005年度卒業生数

(2006年3月20日現在)

学部	法		商		政治経済		文		理工	農	経営	学部計
	一部	二部	一部	二部	一部	二部	一部	二部				
卒業生数	971	230	1,149	376	807	402	700	218	969	564	859	7,245
短大・大学院	短期大学		大学院									総計
			博士前期	博士後期	修士・専門職							
卒業生数	6		540	42	216							8,049



理事長
長吉 泉

ご卒業おめでとうございます。みなさんが、いよいよ社会で自分の力を試す時がやってきました。昨今、経済が復調の兆しで活気づいている一方で、誠に残念な、モラルを欠いた事件も起こっています。間違っているとわかっていながらも、己に負け、過ちを犯してしまふ。社会にはそのような誘惑があることも否定できません。しかし、明治大学で学んだみなさんは、これまで培ってきた己を信じ、己の中に確固とした「真」を確立し、物事に真正面から向き合い、力強く前進し続けて欲しいと願っています。

この先の人生で、みなさんにも良からぬ迷いが生ずる事があるかもしれません。しかし、そうした時には、しっかりと本質を見据え、己の中にある真に問うてみてください。必ずや正しい道が拓けることでしょう。明大人の光輝みつつ前途を祝して、この言葉を送ります。

真

明治大学理事長
長吉 泉 書



校友会長
青木 信樹

たゆまざる研鑽と努力を積み重ね、明治の学窓を巣立ち、大きな夢と希望をふくらませ、今や大空へ翔たこうとされています。若人を取り巻く環境は、ユビキタス時代が進み、地球環境問題もより以上に取りざたされる時代に直面しております。

熱き血潮をたぎらせ、「明治こそ、わが心」を肝に銘じ、かけがいのない人生を、創始の心を忘れずに、真実一路を求めて、邁進されんことを切望し、お祝いの言葉といたします。



連合父母会長
石橋 良一

ご卒業おめでとうございます。大いなる希望を持って社会へ飛び立つみなさんは宝石の原石です。しかし原石は磨かなければ宝石にはなりません。そのためには、古人曰く「他山の石、以って玉を攻く可し」です。他山の石即ち他者を認め尊敬感謝の念をもち我が師とする。それがひいては自己を真に確立することになります。他者をとおして自己を磨きつつけていく明大人こそ、万人を魅了してやまない宝石として各々の場で高貴な光を放つのです。

一和生
百福

校友会長

青木信樹



他山之石
可以攻玉

連合父母会長 石橋良一



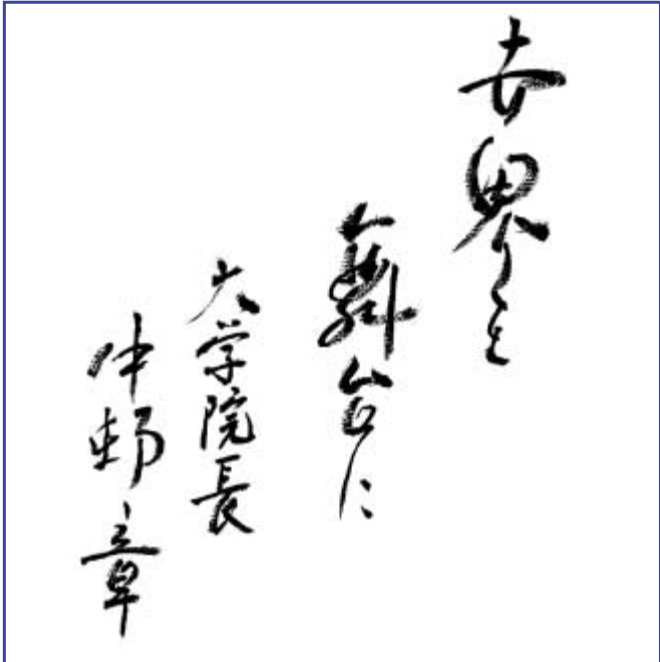
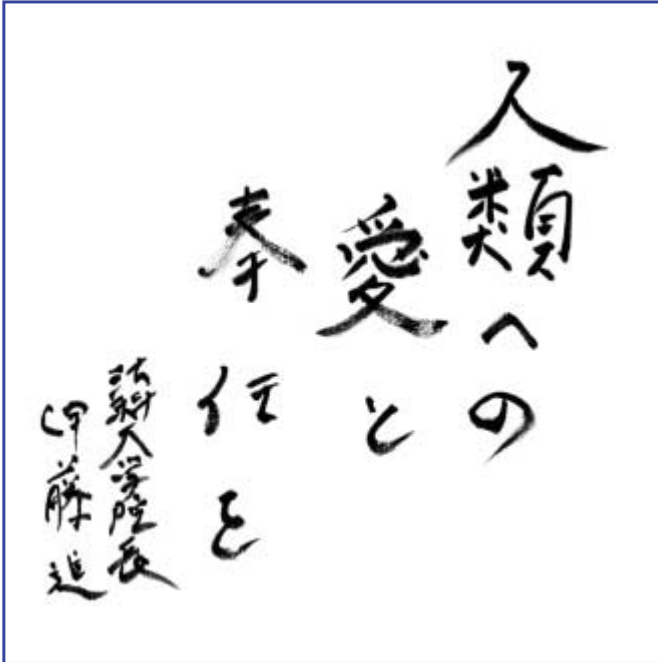
大学院長
中邨 章

情報技術の発達によって、ますます時間と空間の意味がなくなってきました。外国という表現が死語になるのは、時間の問題です。卒業生のみなさんには、一日でも早く、一つでも多く専門知識を身につけることが期待されます。国境の垣根が低くなる時代は、専門家の時代でもあります。知識が財産になり、知識の蓄積によって行動範囲が広がる時代です。「その道のプロ」、この言葉がみなさんの将来を表しています。



法科大学院長
伊藤 進

法科大学院では、97名が第一期修了者として、法務博士の称号を得て、巣立つことになる。法科大学院は、プロセス法養成の中核的教育機関として、21世紀社会を担うに相応しい法曹としての素質を養成することを目的としてきた。その成果が、ここに迎えるに至ったわけである。おめでとう。
なお、修了者諸君は、今後、新司法試験をクリアしなければならぬが、頑張ることを願っている。

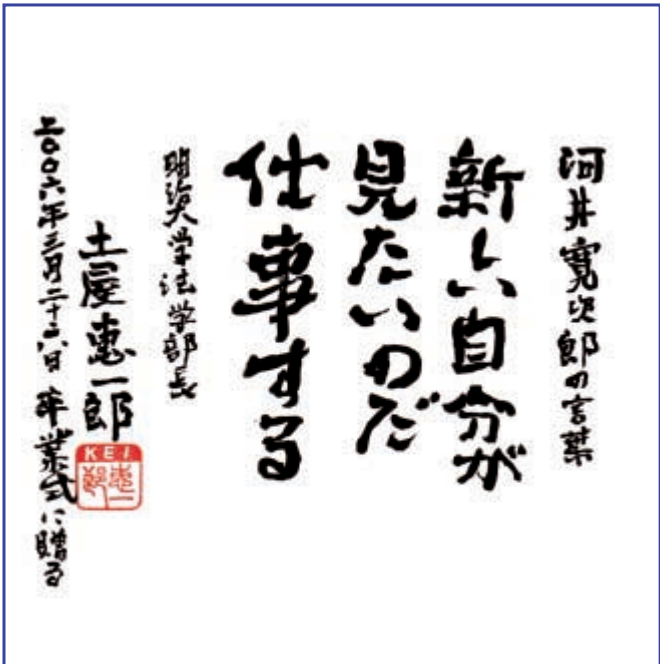


法学部長
土屋恵一郎

卒業おめでとう。新しい場所へと向かう君たちに、陶芸家河井寛次郎の言葉を贈ろうと思う。「新しい自分が見たいのだから仕事する」
河井寛次郎は陶芸家として第一人者であったが、あらゆる名誉を拒み、ただひたすら土に向かった。私はとても好きだ。河井にとって仕事をするとは、新しい自分を発見することであった。私もそうありたいと思い、君たちにもそうあってほしいと思う。元気で。



駿河台キャンパス・リパティタワー





商学部長
福宮 賢一

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。卒業生を今日までご支援くださったご父母ならびにご関係の皆様にご心からお祝い申し上げます。

進路の如何を問わず、明日からは自立の旅路をたどることになります。一時の命運に自己を見失うことなく、誠実で地道な努力と情熱とをもってご自身の人生を切り開いてください。それぞれの分野で輝く一人になられますよう、ご活躍を期待しています。



政治経済学部長
飯田 和人

卒業おめでとう。強い個をつくる大学とは言っても、人間は弱さを知って初めて強くなれます。社会に出て様々に悩み苦労しながら本物になってゆくのです。大学の4年間を基礎に、これから本物の強い個を目指して下さい。

ただ事を成すには何よりも人の和が大切です。「天の時は地の利に如かず、地の利は人の和に如かず」という言葉はその真実と深く関わっているのです。心から健康を祈ります。



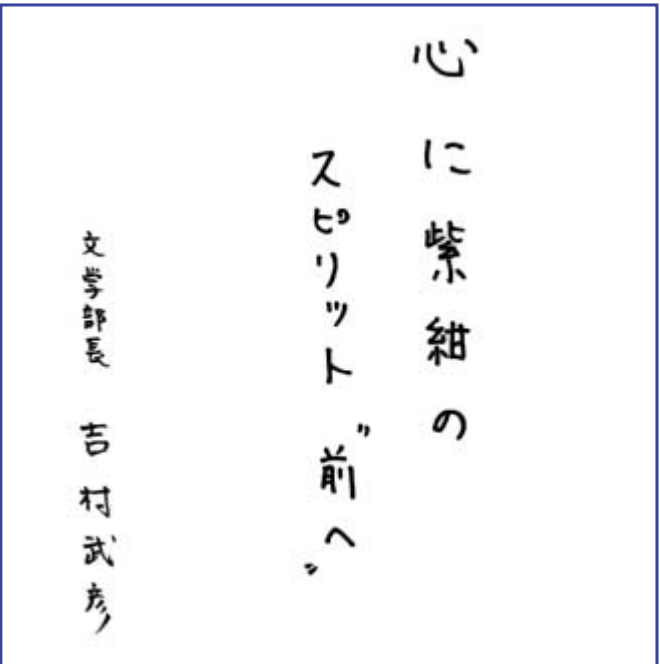
和泉キャンパス・第一校舎



文学部長
吉村 武彦

ご卒業おめでとう。みなさんは、「改革の時代」「競争の時代」といわれる21世紀初頭、明治大学で青春を謳歌し、学びました。そして今日、新しい門出の日を迎えました。

みなさんが学んだ文学部は、人間の言葉・心・文化・地域等を研究する学部でした。この4年間で学び培った知識・教養・人間関係を生かし、これからの社会人生活を、「前へ」というプラス思考で活躍して下さい。



文学部長 吉村武彦



理工学部長
向殿 政男

みなさんが今、飛び込もうとしている社会は、大変革の最中です。若者が活躍できる時代、若者に有利な時代です。このような時こそ、俯瞰的、大局的な観点をもって、自分の選んだ道に熱中するのが肝心です。責任感と倫理観、そしてバイタリティをもって何事にも積極的に挑戦をして、へこたれない、これが明治大学の精神です。

ご卒業おめでとうございます。明治大学出身に誇りを持って活躍して下さい。母校はみなさんの活躍をいつも見守っています。



農学部長
米山 勝美

卒業おめでとうございます。皆様は大学生活を通して学び・活躍した貴重な知と経験を糧に人間として一段と大きく成長し、自信と誇りをもって社会へ飛び立られることと思います。まさに、若木から成木に生長しつつある樹木のように、大地にしっかりと根を張り、天空に向けて大きく葉を広げ、実をつける準備ができたところです。社会という光を浴びて立派な果実を結ぶ大樹に成長されることを願っています。

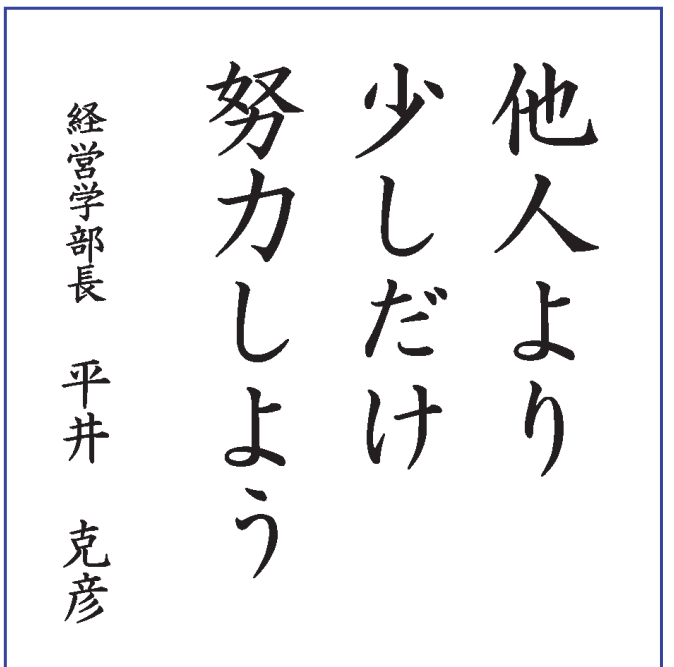


生田キャンパス・中央校舎



経営学部長
平井 克彦

卒業おめでとう。2005年の夏に景気の踊り場を脱した日本経済は、その後も順調に景気回復軌道を歩んでいる。2006年3月の一部上場企業の経常利益は過去最高になる見込みである。卒業生諸君は景気が上り坂にある良い時期に世の中に出て行くことになる。しかし、いつか景気が後退する時期がやってくる。過去のバブル崩壊を教訓に、その時に備えてしっかりと実力を付けていってほしい。



4年間のできごと

2002年 4月	政治経済学部「地域行政学科」、文学部「心理社会学科」、経営学部「会計学科」「公共経営学科」を新設。
9月	アジア大会(韓国・釜山)・柔道で榎田康幸さん(法4)、矢野雄大さん(経営4)が金メダルを獲得。
11月	経営学部が創立50周年記念式典を開催。和泉校舎・生田校舎に新学生食堂「和泉の杜」・「HILLS」がオープン。
2003年 2月	アジア冬季大会(青森)・スピードスケート1万mで平子裕基さん(商2)が金メダルを獲得。
4月	教育支援システム「Oh-ol!Meiji システム」が稼働。
5月	明大山岳部研究会(OB会)の登山隊がアンナプルナI峰登頂に成功し、明治大学出身者によるヒマラヤ8000m峰全14座登頂を達成。
10月	ルノー会長兼CEO・ルイ・シュヴァイツァー氏に名誉博士学位を贈呈。
11月	4年ぶりに和泉校舎で学園祭(「明大祭」)を開催。①
12月	駿河台A地区がISO 14001認証を取得。
2004年 1月	「アカデミーコモン」が竣工。②
3月	ノーベル物理学賞受賞者・小柴昌俊東大名誉教授に名誉博士学位を贈呈。③
	「生田第二校舎A館」が竣工。④
	明治大学博物館がアカデミーコモンに開館。
4月	総長兼学長に納谷廣美法学部教授が就任。
	情報コミュニケーション学部を開設。
	ロースクール「法科大学院」を開設。
	公共政策大学院「ガバナンス研究科」を開設。
	ビジネススクール「グローバル・ビジネス研究科」を開設。
	心理臨床センターを開設。
5月	硬式野球部が東京六大学野球春季リーグ戦で12季ぶり31回目の優勝。⑤
8月	アテネオリンピック・柔道で泉浩さん(経営4)が銀メダル⑥、阿武教子さん(99年文卒)が金メダルを獲得。体操男子団体が塚原直也さん(00年経営卒)が金メダルを獲得。
9月	北野武氏(タレント・映画監督)に特別卒業認定証・特別功労賞を贈呈。⑦
	商学部が創立100周年記念式典を開催。
	原田夏希さん(文2)がNHK平成16年度後期・朝の連続テレビ小説「わかば」のヒロインに。
10月	競走部が第81回箱根駅伝予選会で3位に入り、14年ぶり48回目の本戦出場を決める。
11月	明治大学文化プロジェクト第1回「ヴェニスの商人」を上演。⑧
	政治経済学部が創立100周年記念式典を開催。
2005年 1月	第81回箱根駅伝、明大は総合18位。⑨
3月	経営学部で4名が3年早期卒業。
	「和泉メディア棟」が竣工。⑩
4月	総長制を廃止し、理事長・学長による二長制に移行。
	会計大学院「会計専門職研究科」を開設。
6月	故石津謙介氏(服飾デザイナー、「VAN」創業者)に特別功労賞を贈呈。
7月	世界水泳2005に佐野秀匡さん(法3)、伊藤真さん(商2)が出場。
9月	明治大学文化プロジェクト第2回「マクベス」を上演。
10月	競走部が第82回箱根駅伝予選会で8位に入り、2年連続49回目の本戦出場を決める。
	「秋葉原サテライトキャンパス」を開設。
	故岡本喜八氏(映画監督)に特別功労賞を贈呈。
	韓国・国立忠北大学校総長申芳雄氏に名誉博士学位を贈呈。
2006年 1月	第82回箱根駅伝、明大は総合18位。
	スケート部が41年ぶりに日本学生氷上選手権で3部門(スピード・フィギュア・アイスホッケー)完全制覇。⑪
	足立卓也さん(法2)が全日本卓球選手権・混合ダブルスで優勝。
3月	明治大学短期大学が閉学。



明治の魅力が盛りだくさん!

～ 母校の情報は「明治大学広報」・雑誌「明治」で～

○「明治大学広報」

学校法人が発行する毎月1日発行の広報紙。大学の動向はもとより、学生・教員の活躍や公開講座の情報など、明治大学の“今の姿”を伝えています。



○雑誌「明治」

年4回(1月・4月・7月・10月)発行の総合情報誌。教育・研究内容の紹介をはじめ、学術、文化、教養に関する情報をアカデミックに発信しています。



▽購読料=いずれも年額2,000円
(1年間ご自宅へお届けいたします)

▽お申し込み・お問い合わせ

明治大学広報部
TEL: 03-3296-4084 (FAX: 4087)

☆名簿業者に「ご用心」

明治大学を名乗って電話調査を行ったり、名簿購入案内を送る業者があるようですが、本学は一切関与しておりません。不審に思われましたら、即答を避け、**広報部**または**教育振興部**校友課へお問い合わせください。

卒業後の住所・氏名・勤務先の変更
お問い合わせ先**教育振興部**校友課

TEL 03-3296-4125
FAX 03-3296-4367

卒業してからの図書館の利用について

ご卒業おめでとうございます。社会に羽ばたき、また、大学に残ってさらに研究を続けるみなさんにこれからも図書館は力強くバックアップをいたします。

2001年度の新中央図書館の開館以来、卒業生の図書館利用者は毎年増え続けており、現在では年間入館者数の約1割強(校友入館者数9万7615名/年間入館者数94万15名・2004年度)を卒業生が占めるようになりました。

その理由は、3地区の図書館ともに平日は夜10時までという長い開館時間、日・祝日を含む年間330日を超える開館日数、そして図書館開設120年の歴史を通して収集した豊富な所蔵資料の閲覧と貸出にあります。卒業生に貸出をしている図書館は現在でも多くはありませんが、明治大学図書館は2000年度から貸出を開始し、卒業生の図書館利用者数が増えるとともに貸出冊数も着実に増加しています。

図書館には最先端の情報だけでなく、人類の長い歴史の中の様々な知識が蓄積されています。卒業してからこそが図書館の真価がわかるかもしれません。ビジネスの現場でも、大学院の研究の場でも、そして趣味の探求でも母校の図書館を生活の中に取り込んで、これからのみなさんの人生を豊かで素敵なものにしていくください。明治大学図書館はこれからもずっとみなさんと共にあります。

○「ライブラリーカード」の発行

卒業後も図書館を利用する方のために「ライブラリーカード」を発行しています。本人および住所が確認できるもの(運転免許証、健康保険証)、写真1枚(3cm×3cm)、発行手数料(初回登録時のみ1,000円)が必要です。

お問い合わせ先**図書館総合サービス課**貸出カウンター
TEL 03-3296-4249



MEIJI UNIVERSITY CARD

明治大学カード



卒業生入会キャンペーン

卒業式当日、リバティ・タワー1階エントランスホールにて受付

初年度年会費無料 & 明大グッズもれなくプレゼント!!

さよなら明治

これからも明治!

法学部 大澤美諭季

両親と祖父母に恩返しをするため入学当初にたてた、全日本学生優勝、世界学生優勝、ナショナルチーム入りという目標を全て達成することができた今、振り返って思うこと。それは明治大学に入学したことで、心身共に年々自分が強くなってきたこと。明治はスローガンに「個」を強くする」と掲げています。卒業生のみなさんもきっと入学当初よりも強い自分になっているのではないのでしょうか。私は、今の私を作り育ててくれた明治に感謝の気持ちでいっぱいです。コーナートイトルは「さよなら明治」ですが、私はこれからも明治大学のOGとして明治を見守って行きたいと思っています。「これからも明治!」



▲型の演武

おおさわ・みゆき 5歳で空手を始め、神奈川・麻溝台高から明大に入学。空手の形で3年時に関東インカレ、全日本インカレ優勝。セルビア・モンテネグロで行われた世界学生選手権も制し、学生世界一に。4年時も関東インカレと全日本インカレを連覇、全日本選手権3位。ナショナルチーム入り。体育会空手部所属。

私の大学生活の中で大きな位置を占めたのは、3年次からのゼミナル活動だった。

私の代から明治大学が推進する「現代G.Pプロジェクト」への参加が決まったが、そのことで学生の間に摩擦が生じた。しかしお互い意見をぶつけ合うことでそれを乗り越えることができた。またプロジェクトを通じて

感謝そして前進

商学部 八木 智之

多くの方々と知り合い、様々な考えを吸収できたことは大きな財産である。

私は付属中学から進学し、明治と関わって10年になる。私の人生の約半分を過ごした明治での生活は、これからの人生の大きな糧になるだろう。



私の大学生活を漢字一文字で表すなら「知」という字である。「知」という字には「しること・したくすること・つかさどること・さとること」このような意味がある。就職活動で自分自身を見つめ直し、己を知り、クラス、ゼミ、アルバイト、離島生活

「知」

政治経済学部 石本 香織

の知識・財産になった。

多くの出会いの場を提供してくれた明治大学、自分を支えてくれた先生、先輩、友人、家族などの多くの方々にあらためて感謝したい。また、これからも明大人として前進しつづけていきたい。



私は大学生だったのであるか。文学部事務室や資格課程事務室からの呼出しを何度いただいたことか。おまけに、成績も悪く、「再履王」との異名をとってしまった。しかし、振り返って見るとこんな大学生活も悪くなかったと思う。大学でもその他でもたくさんの人に会えた。

大学生って

文学部 阿部 翔太

たのではないか。これは時間がたくさんある大学生であったこと、自分が様々な事に挑戦してきたからではないかと思っっている。そう、大学生は、自分の可能性を存分に広げられる時間だ。と思う。ありがとう、大学生時代、明治大学!



あっとい間だけで充実した4年間……専門分野の勉強、テニスサークル、旅行など自分の興味のあることに全て挑戦できました。たくさんの方々の先生方、先輩、友達と接することで少しずつ自分を成長させることができたと思います。明治で大学生活を送ったからこそ今の自分があり、今を精一杯生きることが大切さを学びました。

旅立ち

理工学部 鈴木 智己

愛着のある生田坂をもう上れないと思うと寂しいのですが、卒業する今、後悔はありません。この4年間でたくさんの方々から頂いた温かさを自分の肥として、明治らしさとしてずっと大切にしていきたいと思っています。



明治大学での4年間は、あっとい間だった。不安と希望の中、入学したのがつい最近のことのようだ。中でも一番心に残るのは、多くの人との出会いである。学校やアルバイト、その他にも今までと違う新しい出会いがあり、本当に気の合う「仲間」に多く出会えた。彼らはそれぞれ違った考え方や、人間性を持ち、それが自分を成長させてくれることも多々あった。時に勇気づけられ、逆に励ましたり、共に笑ったり。

出会い

農学部 越川 雅博

そんな仲間との生活の中で、自分という存在をはっきりと構築することができた。これからは「仲間」に感謝し、自分に自信を持ち進んでいこうと思う。



入学当初、卒業は遠い世界のことに感じられました。しかし、充実した4年間だったために驚くほど速く月日が過ぎ去りました。大学生活を楽しく過ごせたのは先生方や友人たちのおかげです。

成長

経営学部 渋谷 香子

んだ結果、興味の対象が広がり、物の見方も変わり、人間として成長できたと思います。自信をもって人に勧められる大学で過ごせたことを誇りに思います。明治大学で学んだことを忘れずにより精進していきたいです。

